

中日新聞

内海海水浴場にテントサウナ

南知多 あすまで無料体験サービス



砂浜に登場した「テントサウナ」を楽しむ海水浴客ら。南知多町の内海海水浴場で

ロマ水を蒸発させる「ロウリュ」を満喫。テントから出ると「涼しくて気持ちいい」と歓声を上げ、海に飛び込んだ。

県協会の担当者は「水分補給をきちんとすれば、汗腺を広げるサウナは熱中症予防にも役立ちます」と話していた。

県協会は南知多町観光協会の協力を得て、二十七、二十八日に篠島、八月三、四日に山海、十、十一日に日間賀島西浜の各海水浴場でもテントサウナの無料体験を予定している。●県協会☎電05

2(261)5003

(吉岡雅幸)

南知多町の内海海水浴場で十六日、日本サウナ・スパ協会県協会(名古屋市)が「テントサウナ」の無料体験サービスを始めた。十八日まで。
愛知や岐阜県の温浴店舗業者らでつくる協会が、湖畔のサウナで汗をかき、湖に飛び込むという本場フィンランドの楽しみ方を参考に企画した。同様の企画は昨年に神奈川県海水浴場でもあったが、中部地区では初。まきストープ利用のテントサウナ二組を砂浜の一角に設置した。海水浴客らはこの日、「なんでサウナなの」と不思議がりつつ、九〇度の熱気やア